

宮古島市の健全化判断比率

宮古島市の令和4年度決算に基づく各数値は…

○「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」のいずれの指標も早期健全化基準(イエローカード)を下回る水準、「資金不足比率」の指標は、経営健全化基準を下回る水準となっており、健全であるといえます。

指標	宮古島市		早期健全化基準	財政再生基準	備考
	令和4年度	令和3年度			
①実質赤字比率	—	—	12.52%	20.0%	一般会計等の実質収支は約7.4億円の黒字となっています。 ※「—」の表示は、黒字を示しています。
②連結実質赤字比率	—	—	17.52%	30.0%	全会計の実質収支は、約26.6億円の黒字となっています。 ※「—」の表示は、黒字を示しています。
③実質公債費比率	9.2%	7.9%	25.0%	35.0%	比率は前年度より1.3%増の9.2%で、早期健全化基準を下回っています。
④将来負担比率	20.6%	33.1%	350.0%		比率は前年度より12.5%減の20.6%で、早期健全化基準は大きく下回っています。
⑤資金不足比率	—	7.0%	経営健全化基準 20.0%		公営企業会計毎の資金不足額の事業規模に対する比率です。 ※「—」の表示は、黒字を示しています。

○早期健全化基準

健全化判断比率の4指標(①～④)のうち、いずれかが早期健全化基準以上となった場合は、当該健全化比率を公表した年度の末日までに「財政健全化計画」を定めることとなっています。

○財政再生基準

「将来負担比率」を除く健全化判断比率の3指標(①～③)のうち、いずれかが財政再生基準以上となった場合は、当該再生判断比率を公表した年度の末日までに「財政再生計画」を定めることとなっています。

宮古島市の実質収支・連結実質収支の状況

約7.4億円
の黒字

(単位:千円)

区分	対象会計	実質収支額		
		令和4年度	令和3年度	増減(R4-R3)
連結実質赤字比率 の対象	① 一般会計等 (再生可能エネルギー運 営事業特別会計含む)	736,669	2,078,465	△ 1,341,796
	② 国民健康保険事業 特別会計	368,484	501,503	△ 133,019
	③ 介護保険特別会計	249,092	141,765	107,327
	④ 後期高齢者医療 特別会計	4,662	4,864	△ 202
	⑤ 水道事業会計	1,180,589	949,505	231,084
	⑥ 公共下水道事業 特別会計	106,914	0	106,914
	⑦ 農業集落排水事業特別 会計	8,653	2,851	5,802
	⑧ 漁業集落排水事業特別 会計	3,090	4,055	△ 965
	⑨ 港湾事業特別会計	0	0	0
	⑩ 土地区画整理事業特別 会計	0	15,683	△ 15,683
計(①~⑩)	連結では約26.6 億円の黒字	2,658,153	3,698,691	△ 1,040,538
⑪ 標準財政規模		19,471,212	19,776,710	△ 305,498
実質赤字比率(%) : ①/⑪		-	-	-
連結実質赤字比率(%) : (①~⑩)/⑪		-	-	-

実際の報告様式に基づき「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は「-」で表示されていますが、黒字であることを意味しています。